

京都市生物多様性プランの策定について

1 プラン策定までの経過

日 時	内 容
平成 25 年 3 月 25 日	審議会 審議会に生物多様性保全検討部会を設置
6 月 25 日	第 1 回部会 京都市の生物多様性の現状と課題について議論
8 月 29 日	第 2 回部会 プランの目標、基本理念、コンセプト等について議論
10 月 18 日	生物多様性意見交換会 (※)
11 月 20 日	第 3 回部会 施策展開等について議論
12 月 21 日	第 7 回生物多様性協働フォーラム (京都) (※)
12 月 27 日	第 4 回部会 プラン素案について議論
平成 26 年 1 月 22 日	審議会 プラン骨子について本市に提言
平成 26 年 2 月 6 日 ～ 3 月 5 日	プラン骨子に関する市民意見募集
平成 26 年 3 月	プラン策定

※ 市民、事業者、関係団体等の意見聴取や情報交換を実施

2 市民意見募集の結果について

(1) 御意見数等

御意見者数 102名、御意見総数 344件

(2) 御意見をいただいた方の属性

ア 住所

京都市	京都市以外	不明
86	10	6

イ 年齢

20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	不明
14	14	18	19	9	0	1	27

ウ 性別

男性	女性	不明
71	27	4

(3) 主な御意見（要旨）と本市の考え方

主な御意見（要旨）	御意見に対する本市の考え方
京都市の生物多様性の現状と課題について <ul style="list-style-type: none"> ・深泥池に加え、八丁平や京都御苑、寺社林のように面的に保全すべき場所が多くあることを明記すべきである。 	本市の豊かな伝統文化を育んできた本市固有の生態系を保全するため、プラン骨子で掲げた深泥池に加えて京都御苑や八丁平等について記載してまいります。
プランの基本的事項について <ul style="list-style-type: none"> ・プランを策定し、格調の高い目標を設定したことは喜ばしい。 ・策定後は、目標達成に向けて実効性のある事業を着実に進めていただきたい。 	基本理念等の設定に御賛同いただいた御意見や御要望を踏まえ、プランに掲げる「あるべき姿」の実現を目指し、市民の皆様とともに取組を推進してまいります。
取組の視点と施策の方向性について <ul style="list-style-type: none"> ・市民・事業者が暮らしや事業活動と生物多様性との密接な関わりを認識してこそ、具体的な行動につながるため、普及啓発が重要である。 	市民への分かりやすい啓発や環境教育を推進するとともに、生物多様性に関心を持っていただくよう、市民等に活動の場を提供してまいります。
リーディング事業について <ul style="list-style-type: none"> ・京都いきもの100選（仮称）は、京都の在来種に焦点を当てる良い取組である。市民活動団体と協働で、様々な生きものの中から選んで、素晴らしいものにしてほしい。 	京都の在来種に焦点を当て、四季折々の京都固有の動植物等、身近な自然に関する情報を収集するとともに、市民・事業者・活動団体等と協働し、保全する必要のある生きものの選定を行ってまいります。また、こうした情報を活用した環境教育の取組も進めてまいります。
先進的な取組の継承と発展について <ul style="list-style-type: none"> ・既に取り組まれている先進事例を、幅広く掲載し、よく取りまとめられている。 ・計画スタート時から、市民の取組を増やしていってほしい。 	プランが市民・事業者・活動団体等にとって、身近なものとなるよう、今後も様々な本市の取組や、各団体の取組情報を幅広く収集し、ポータルサイト等で発信してまいります。
推進体制・進行管理について <ul style="list-style-type: none"> ・目標を達成するため、具体的な対策の検討を行うこと。 ・年度ごとの事業の進捗を管理するに当たり、明確な指標が必要である。 ・施策の見直しを何年おきに行うかを明記すべきである。 	プラン策定後、目標達成に向け、府内関係部局で構成する連絡会議等において全庁横断的に生物多様性保全に向けた対策を検討してまいります。 また、生物多様性保全の取組の進捗を管理するため、市民、活動団体、有識者等で構成された生物多様性保全検討部会において指標等の検討を行うとともに、必要に応じて施策の見直しを行うなど、「あるべき姿」の実現を目指し、今後、取組を推進してまいります。
プラン全般及びその他について <ul style="list-style-type: none"> ・プランの策定について賛同する。 ・京都の伝統的な文化や芸術等、京都ならではの魅力に重心を置いた素晴らしいプランだ。 ・様々な取組をうまく連携させ、徐々に大きな取組につなげ、市民が誇れる「生物多様性の町・京都」を支えるプランを目指してほしい。 	プランの基本理念等に御賛同いただいた御意見や御要望を踏まえてプランを策定し、これを市民・事業者・活動団体等の皆様とともに着実に推進することにより、生物多様性を保全し、京都ならではの伝統や文化・暮らしを将来に継承してまいります。